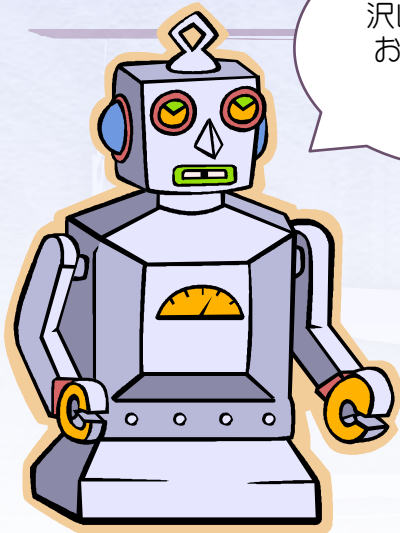


ヒューマノイド・ロボット研究とその医療応用

演者は、人間の形態と機能を模したロボット(ヒューマノイド)を設計・製作し、これを用いて心身両面における人間の行為・行動・機能を再現することで、人間の工学モデルを構築するという「ロボット工学的人間科学(Robotic HumanScience)」ならびに、その工学モデルを用いて、医療・福祉機器をはじめ、人間に関わる機械システムの新たな設計論構築を目指す「人間モデル規範型ロボット工学」のふたつ視点から研究している。

本講演では、演者らが現在行っている研究として、2足ヒューマノイド、人間搭乗2足ロボット、情動表出ヒューマノイド、吹鳴楽器演奏ヒューマノイド、咀嚼ヒューマノイド、発話ヒューマノイド、口腔外科系医療ロボット、超音波診断系医療ロボット、動物型ロボット、医療訓練用ヒューマノイドなどの紹介を通して、ロボット技術の医療分野応用について展望を試みる。



沢山のご参加を
お待ちしております。
ます。

日時:2014年5月8日(木) 18:00-19:00
場所:第二中央診療棟2階 会議室(2)
講師:早稲田大学 先端生命科学センター
教授 高西 淳夫先生

主 催: 文部科学省「未来医療研究人材養成拠点形成事業」
次世代高度医療推進センター
お問合せ先: 0859-38-6745 (内線)6745
E-Mail: ngmc@med.tottori-u.ac.jp